

## 第 41 回評議員会簡易報告

日時：2017 年 1 月 14 日（土）14：45～17：45（新年懇親会 18：00～19：30）

場所：大手町サンスカイルーム 27F

### 議題

- 1.第 40 回評議員会議事要録（案）の承認
  - 2.2016 年 12 月～2017 年 1 月の事業報告及び今後の日程
  - 3.組織・活動委員会からの報告
  - 4.2017 年度事業計画及び予算の骨子
  - 5.その他
- 日本ユネスコ国内員会事務局からの報告  
「ESD とユネスコスクールの今後」

### 記録（抜粋）

#### ■新規加入承認

佐渡ユネスコ協会（天候不順により、会長代理 柴田監事挨拶）

#### ■会長挨拶

今の日本は豊かな自然がある一方、人口減少などの問題がはらんでいる。  
我々も解決をするとともに、発展していきましょう。

#### ■議題

##### 1.議事要録承認

承認

##### 2.事業報告

青少年活動助成金は前年よりも、厳しく選定することのこと。

##### 3.組織・活動委員会からの報告

【ビジョン部会】 民間ユネスコ運動 70 周年のビジョン

・「5 年間のアクションプラン」目標 2（1）グローバルな視野を持った次世代の養成→グローバルな視野をもった次世代の育成へ変更

##### 4.2017 年度事業計画及び予算の骨子

世界寺子屋運動 新支援対象国について

1 か国追加。現在はミャンマーを検討している。

識字率は 93%だが、他国では基準を小学校 4 年レベルと定めているがミャンマーにおいては小学校 2 年レベルまでと定めているため、課題があると思われる。

まずは、540 万円の予算からスタートする。

## 5.その他

日本ユネスコ国内委員会からの報告

- ・ユネスコスクールの申請が 2017 年 1 月現在で計 95 件、ユネスコ ASP 課で止められている。
- ・国内委員会からは改善を要請する。

## 感想

世界寺子屋運動対象国が 1 か国増える。

予算について関口さんに伺ったところ、540 万円では当然ながら大きく識字率を上げることはできないが、ユネスコとしてミャンマーで本当に成果がでるのか、どのように活動をしていくのかの見通しを決めてゆく意味でのスタートとしての金額としては十分であるとのことだった。以前、インドの支援を終了したときに、評議員会では十分に国内で独り立ちできる環境が整ったので終了するとコメントがあった。

次からこそは、どのような目標を立てどこまでいったら手を離すのか、現地の人との関係性をどのように築き上げていくのか、ユネスコとして明確であってほしい。

以上